

報道関係者各位

## クマによる人身被害発生防止に向けた県民への注意喚起について

本日、県警より5月5日に発見された酒田市での山岳遭難死亡事案について、クマの被害により亡くなったものとの調査結果の発表がありました。今年発生したクマによる人身被害は3件となり、全て山菜採り中の事案となります。

また、本県におけるクマによる人身死亡事案は、昭和63年に戸沢村での発生以来38年ぶりとなります。

山菜採り、登山やレジャーなどで山を訪れる方が多くなる時期ですが、県内でのクマによる人身被害は、山菜採りなどクマの主要な生息地である山林で多く発生しております。

県では、市街地での目撃件数も多くなっており、現在、「クマ出没警報」を発令中です（4月30日～（当面の間））。

また、政府においては、令和8年5月19日に「クマ被害対策等に関する関係閣僚会議」を開催し、クマ被害の現状や今後の対策の確認がなされるとともに、環境省では、同省ウェブサイト「国民向けのクマに関する情報」を公開し、注意喚起を行っております。

各報道機関におかれましては、これまでも県民向け注意喚起等行っていただいているところですが、人身被害発生防止向け、さらなる注意喚起へ御協力いただきますようお願いいたします。

（参考）

- 山形県内におけるクマによる人身被害 令和6年： 3件  
令和7年： 13件  
令和8年： 3件（5月25日現在）

○環境省ウェブサイト「国民向けのクマに関する情報」

<https://www.env.go.jp/nature/choju/effort/effort12/kuma-info-citizen.html>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられるまちづくりを



15 陸の豊かさを守ろう



（担当）

環境エネルギー部みどり自然課  
鳥獣被害対策室 室長補佐 佐藤

TEL：023-630-3432

〔広報監〕

環境エネルギー部次長 高嶋